

平成 27 年度第 1 回木更津市史編集委員会 会議録

1. 会 議 名 平成 27 年度第 1 回木更津市史編集委員会
2. 開催日時 平成 27 年 5 月 13 日（水）午後 2 時 30 分～3 時 30 分
3. 開催場所 木更津市民総合福祉会館 2 階第 1 談話室
4. 出席者 市史編集委員会委員 出席 8 名
金子馨委員長、三浦茂一副委員長、成田篤彦副委員長、島立理子委員、
川戸貴史委員、實形裕介委員、石井良幸委員、堀切由彦委員
教育委員会事務局 6 名
高澤茂夫教育長、鹿間和久教育部長、齊藤良二教育部次長、今関章文化課長、
小高幸男副主幹、寺原進主事
5. 議題及び公開又は非公開の別
報告 1 木更津市史編集基本構想及び基本方針（公開）
報告 2 平成 26 年度第 4 回木更津市史編集委員会議事内容（公開）
議題 1 平成 27 年度木更津市史編集事業実施予定及び進捗状況について（公
開）
その他（公開）
6. 傍聴人 なし
事務局（今関文化課長）

定刻前でございますが、皆さんお揃いになりましたので、ただ今から平成 27 年度第 1 回木更津市史編集委員会を開会いたします。本日の進行を務めます文化課の今関でございます。よろしくお願いいたします。

相山委員および池田委員からは、都合により本日出席できないと連絡がございましたのでご報告致します。会議につきましては、附属機関設置条例第 6 条第 2 項の規定により成立しております。また会議は公開となっておりますが、傍聴の方はいらっしゃいません。

はじめに、本年 4 月 1 日付けで高澤茂夫教育長が就任されましたので、高澤教育長からごあいさつ申し上げます。

高澤教育長 初谷前教育長に替わりまして 4 月から教育長を仰せつかりましたのでよろしくお願いいたします。本日は金子委員長をはじめ編集委員の皆様には大変お忙しい中、第 1 回の市史編集委員会にご出席いただきありがとうございます。

これまで、多くのご尽力をいただきながら平成 24 年度には『図説 木更津のあゆみ』を刊行させていただき、市民の皆様から大変ご好評をいただきました。

た。

私も中学校長として学校におりましたときに、大変興味深く拝見いたしました。また平成 26 年度第 4 回市史編集委員会の会議録で市史編集部会の設置であるとか、市史調査協力員の登録、また平成 27 年度の公開講座に向けてご協議をいただき、了承をたまわったことを確認いたしました。

本市では平成 27 年度から 30 年度までの 4 年間を目標年度として教育振興基本計画を策定し、この 4 月からスタートしたところであります。その中で「市民文化の充実」を掲げ、『木更津市史』の編集と刊行を位置づけいたしました。従いまして、いよいよ本年度から目標策定年度の平成 42 年度まで『図説 木更津のあゆみ』の成果と、新たに収集する資料をもとにした新しい『木更津市史』の編集に取り掛かっていただくこととなります。新しい『木更津市史』につきましては、本市の伝統文化や歴史を再確認し、これまで累々と残されてきた遺産の散逸や消失を防ぐとともに、次世代に語り継ぎ、またつないでいくような貴重な資料になるものと考えております。

編集委員の皆様には大変な苦勞をおかけしますが、それぞれの専門分野でのお力を十分發揮してお力添えいただければと考えております。よろしく願いいたします。

事務局（今関文化課長）

金子委員長より、ご挨拶をたまわりたいと存じます。

金子委員長 5 月に台風が来るということで大変なことになると思っておりました。この頃は異常気象が目立ち、また地殻変動も大きな問題となっており、自然災害が大変多くなってきました。災害というと自然災害もありますが、人災もあり、大勢の犠牲者が出るようなことが起きております。

市史編集委員会も取り組んでから 2 年が経過し、皆様のご協力により市史の基本構想及び基本方針、そして市史編集部会や計画のビジョンということまで進めて具体的な活動になってくると思いますが、そういったことでも課題が出てくると思いますので、皆さんにご協議いただきまして充実した市史編集ができるようご協力ください。

事務局（今関文化課長）

ありがとうございました。今年度最初の市史編集委員会でございますので、委員の皆様からも自己紹介をお願いします。

（各委員自己紹介）

事務局（今関文化課長）

ありがとうございます。続きまして職員を紹介いたします。

(職員自己紹介)

事務局（今関文化課長）

それでは会議を始めます。会議に入る前に資料確認をお願いします。

本日の編集委員会次第、報告事項、議題並びに市史編集委員会日程として 1 ページ、出席者名簿、席次表、別紙にこれまで協議いただきました「木更津市史編集基本構想及び基本方針」を 1 から 9 ページまで、前回の市史編集委員会でご協議いただいた市史編集部会の設置について、市史調査協力員の登録についてを 10 から 14 ページにご用意いたしました。抜けているページはありませんでしょうか。

それでは議事に入ります。議長は委員長が務めることとなっておりますので、これからの議事進行を金子委員長をお願いいたします。

金子委員長　それでは議長を務めさせていただきます。本日は 2 つの報告事項と 1 つの協議事項について事務局から提出されております。はじめに、報告事項について事務局より一括で説明願います。

事務局（今関文化課長）

報告事項といたしまして、はじめに平成 25 年度から継続してご協議いただきました木更津市史編集基本構想及び基本方針について、別紙のとおり作成いたしましたのでご確認ください。今後は市のホームページを介して市民に周知を図るなどの対応をまいります。

続きまして、昨年度第 4 回木更津市史編集委員会議事結果についてご報告いたします。前回の市史編集委員会では市史編集部会の設置について、そして市史調査協力員の登録について、また平成 27 年度の公開講座についてご協議いただきました。

市史編集部会の設置並びに市史調査協力員の登録については、ご承認いただきましたので、別紙の内容で規程を整備して部会委員候補者の選定並びに委嘱、協力員の登録手続きを進めてまいります。

公開講座の内容についてもご承諾いただきましたので、本日の議題として後ほど詳細をご協議いただく予定でございます。

また、第 4 回市史編集委員会の詳細につきましては、会議録として市のホームページで公開しております。会議録のご希望があれば委員会終了後に事務局までお申し出ください。私からは、以上でございます。

金子委員長　ただいま事務局からご報告いただきました。まず木更津市史編集基本構想及

び基本方針について、お気づきの点がありましたらお願いします。

實形委員 具体的にこれから刊行に向けた作業を行っていくわけですが、基本的に近世は資料が出てこなければ何も新しいことは出来ません。市内全域の調査を行うので、具体的なタイムスケジュールをたてて動きださなければなりません。その辺を考えていかなければならないと思います。

堀切委員 この刊行計画自体が長いスパンとなっておりますので、随時、スケジュール等を見直しながら修正をかけていくことが必要と思います。

石井委員 具体的な計画がそれぞれの部会ごとに始まって行くのでしょうかけれども、始まった段階での部会ごとの進捗状況を事務局でみていただきたい。またこの刊行計画のとおりスムーズに進められるようお願いしたい。

島立委員 (木更津市史編集基本構想及び基本方針は) 2年かけて討論して作られたので、これから、より良いもの(木更津市史)が出来ていければと思います。これからがスタートなので皆さんで努力して作っていければと思います。

成田副委員長 「8. その他」に進捗状況を勘案して見直すとありますのでこれでよろしいと思います。

金子委員長 ありがとうございます。市史編集部会の設置と市史調査協力員の登録については、前回の市史編集委員会です承されていることなので特にはないということでしょうか。

(出席委員了承)

金子委員長 それでは、事務局は必要な事務を進めてください。次に、本日の議題について事務局の説明をお願いします。

事務局(今関文化課長)

皆さまからいただいた意見を踏まえて、今後の実務事務を進めてまいります。議題第1号平成27年度木更津市史編集事業実施予定及び進捗状況についてでございますが、先ほども報告事項でご紹介したとおり、今年度の公開講座についてでございます。詳細を小高総括より説明いたします。

事務局(小高副主幹)

それでは今年度の木更津市史編集事業公開講座についてでございますが、資料のとおり「江戸湾をめぐる武田氏 一戦国時代の木更津と真里谷武田氏一」として、室町時代の終わりから戦国時代、現在の富来田地区に拠点を置いた真里谷武田氏についての講座を行います。午前に講演会、午後に文化財散策を行います。日にちは9月5日(土)で、講演会場は富来田公民館を予定しております。文化財散策地は、真里谷城、その他真里谷武田氏と縁のある史跡を見学

する予定です。また、移動には市のバスを用意いたします。

講師は川戸委員にお願いしております。この他の講師については調整中です。内容等が決まりましたら随時説明いたします。私からは、以上でございます。

金子委員長 本日は議題が一つですが、平成 27 年度木更津市史編集事業実施予定及び進捗状況についてということで公開講座について説明がありましたが、いかがでしょうか。川戸委員と打合せながら進められているでしょうから、川戸委員からご意見をお願いします。

川戸委員 確認ですが、(当日の) 人数はどの位を予定していますか。

事務局 (小高副主幹)

昨年度の公開講座の参加人数を踏まえて、100 人位と考えております。また文化財散策用のバスを 2 台用意しております。

川戸委員 内容に関しては事務局とすり合わせて行きたいと思いますが、見学地への移動は自家用車も念頭においていますか。

事務局 (小高副主幹)

講演会場には駐車場がございますので、講演会場まで自家用車でお越しいただけます。真里谷城はキャンプ場になっておりますので、自家用車で来ることは可能ですが、他の場所は駐車場に限りがございますのでバスのみの移動を考えております。

高澤教育長 雨天の場合はどうしますか。

事務局 (小高副主幹)

悪天候の場合は、文化財散策は場合によっては中止にします。また小雨の場合は文化財散策の決行を考えております。

石井委員 当日の、真里谷城他それぞれの場所での案内は一度に行いますか。それともいくつかに分けて行いますか。また、募集は広報で行いますか。

事務局 (小高副主幹)

案内についてはグループ分けせずに全員で見学する予定です。今のところ見学地につきましては先方と交渉中ですので、まだ確定しておりません。下見をさせていただいた場所についてはマイクロバスなら駐車できるということですが、何台も停められないと思いますのでその点を考慮したいと思います。

募集につきましては市の広報で行いたいと考えております。

事務局 (今関文化課長)

補足ですが、バス 2 台ということですので 100 名ではなく、(見学は) 70 名位になります。講演会だけという方がいれば富来田公民館を会場に考えており

ますので、講演会は（100名は）構いませんが、（見学）定員いっぱいになった場合には、講演会のみという方も大丈夫です。また移動に関しては、いくつかグループ分けしないと入れない場所もあるので、その点は方法を検討してまいります。

金子委員長 外に出ると想定外のことがありますので、予想される心配点を考えていただいで行っていただきたいと思います。

その他、お気づきの点があればお願いします。

實形委員 （公開講座に）大勢の人が来るということで、『図説 木更津のあゆみ』の在庫はありますか。（在庫が）あれば、当日、販売を行いますか。

事務局（小高副主幹）

在庫はございます。今回の公開講座は『図説 木更津のあゆみ』をもとに行いますので、販売のご案内をいたしたいと思います。

金子委員長 在庫は何部位ありますか。

事務局（小高副主幹）

在庫は500部ほどございます。

島立委員 これは、当日申込みですか。それとも事前申込みでしょうか。

事務局（小高副主幹）

事前予約を考えております。

島立委員 講演会もでしょうか。

事務局（小高副主幹）

はい。

島立委員 この地域には藪層の貝層が自然環境保全地域に指定されていると思いますが、その辺（の見学）はどうですか。

事務局（今関文化課長）

場所は真里谷字地蔵堂にあります「地蔵堂・藪化石帯」のことです。中型バスで行きますので車窓から見ることは出来ますが、場所は狭く道も曲がりくねっているのです、車を停めて見学は行けないと思います。

成田副委員長 70名ということですが、もっとたくさん来るのではないのでしょうか。こういった内容だと、案外人気があるのではないのでしょうか。

真里谷城で9月5日だと、スズメバチとかヤマヒルはどうでしょうか。薬など撒いているのでしょうか。

事務局（今関文化課長）

ご心配の点は確かにキャンプ場ではありますが、今年はキャンプ場の開設期

間を長く設けて広く市民の方や市外の方に開放することを教育委員会で行っております。それに備えて生涯学習課で管理して諸準備を進めておりまして、スズメバチなどの危険性がないようにしたいと思っております。

特に夏休み期間が終わった後もキャンプ場を利用できるようにしております。管理は行き届いておりますので、十分注意したいと思います。

川戸委員 私も現地に行ったことはありませんが、文化財散策の現地での解説はどなたが行いますか。

事務局（小高副主幹）

真里谷城については川戸委員にお願いしたいと考えております。その他の見学先については先方と交渉中で、先方をお願いするかこちらで行うか検討いたします。

金子委員長 大変、貴重なご意見ありがとうございました。他に意見はないようなので、委員の方々から出された意見を踏まえながら、事務局は計画・実施に取り組んでください。

事務局（今関文化課長）

承知いたしました。

金子委員長 議題は以上ですが、事務局からはその他として何かございますか。

事務局（今関文化課長）

ご協議いただきたい事項はございませんが、広報きさらづ4月号において資料の情報提供に関する依頼文を掲載いたしました。詳細について小高総括より説明いたします。

（追加資料配付）

事務局（小高副主幹）

それではご説明させていただきます。お配りいたしました資料が依頼文の内容でございます。現在、4件の情報提供がございました。情報の内容についてはアサリ関係の道具、木更津海軍航空隊関係資料、出征関係資料、大正～昭和にかけての新聞、近世古文書でございます。

この他、フリーペーパーの「ちいき新聞」から取材を受け、5月8日号でご紹介いただき、新たに1件の情報提供がございました。

今後も広報紙やホームページ等で継続して情報提供を呼びかけて、情報収集を行ってまいります。私からは、以上です。

金子委員長 活発なご意見ありがとうございました。それでは本日の審議についてこのあたりで終了いたします。事務局は本日の意見を整理し、次の市史編集委員会の

議題内容の検討をお願いします。

本日の議事は以上で終了となりますので、議長の職を解かせていただきます。
ご協力ありがとうございました。

事務局（今関文化課長）

金子委員長ありがとうございました。以上を持ちまして、第1回木更津市史編集委員会を終了させていただきます。委員の皆様方にはご審議ありがとうございました。なお、次回の市史編集委員会の開催につきましては、7月の開催を予定しております。あわせて委嘱状交付式を行います。日程が決まり次第、ご案内いたしますのでよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。

平成27年5月13日

議事録署名人 木更津市史編集委員会

委員長 金子 馨